

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名： 市ヶ谷（６） 宿舍改修等建築その他工事
- 2 入 札 日： 令和６年１０月２３日
- 3 調査対象業者名： トータル建設株式会社（法人番号1011201003780）
- 4 調 査 概 要：

調査事項	調 査 結 果
当該価格での入札理由	調査対象者は、以下①～⑤による現地施工における品質確保及び安全管理の実現に必要な経費を確保した上、製品の価格低減努力を図り、更には既設の知見を活かし、かつ下請業者は取引実績が豊富な協力業者を使う等、適正かつ効率よく現地施工を実施できることから良質な施工が可能と判断し、入札に臨んだものである。 ① 直接工事費について、各協力会社とは１０年以上継続して協力体制にあり、本案件と同種の工事实績も十分ある為、状況に応じた施工が可能である。特に本工事において外壁改修を施工する協力会社は、外壁改修を得意とし、自社でも防衛省の実績もある為施工可能であるとこの金額で入札を行ったこと。 ② 共通仮設費について、同社は中野区内の公共工事を多く手掛けている為、現場の状況に応じた施工を行うことができること。現場周辺の状況も熟知している為、価格を抑えることができること。 ③ 現場管理費について、中野区東中野に事業所がある為、対象工事場所まで車で１０分程度であり効率的な現場管理が可能である為、経費を圧縮して入札を行ったこと。 ④ 一般管理費について、中野区東中野に事業所がある為、対象工事場所まで車で１０分程度であり効率的な現場管理が可能である為、経費を圧縮して入札を行ったこと。 ⑤ これまで通り、法令を遵守し、労働安全衛生に万全を期すとともに、工事場所や近隣住民の生活環境にも配慮しながら契約どおりに適正に作業を行うことができること。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の約 91.2%であったが、調査対象者の入札価格の内訳書には、積算項目及び数量は適正に計上されていた。
手持ち業務の状況と技術者の適正配置	手持ち工事は本件工事場所と同じ東京都中野区内で３件有しており、いずれも技術者の配置は適正であり、契約どおりに工事が進められている。
過去に実施した公共業務の状況	国立大学法人一橋大学、中野区が発注した工事の実績があり、いずれも適正に施工している。
経営状況及び信用状況	特に問題点はない。

- 5 当該業務についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和６年１２月１１日 トータル建設株式会社